



みんなに  
みんなに ライース第2弾！！

# みんなに 学び知らせよう！

STOP



改悪



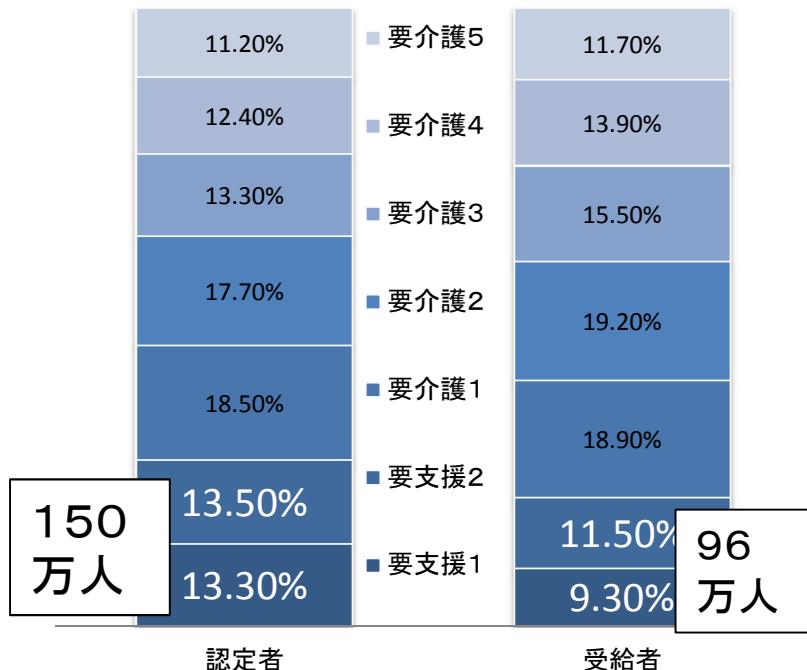
# 「介護保険制度」

つるが在宅総合センター和  
坂口 みゆき



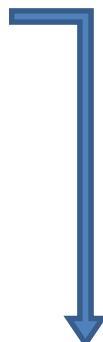
# 要支援者への支援の見直し

要支援1、2の認定・サービス利用の現状2013.1月現在 **9割が生活援助**



★サービス種別・要支援者構成比  
(全利用者に対する要支援者の割合)

訪問介護	30.50%
通所介護	24.50%
通所リハビリ	23.10%
訪問看護	10.00%
訪問リハビリ	12.50%
福祉用具貸与	16.30%
短期入所(計)	2.60%
特定施設	13.60%
小規模多機能居宅介護	9.60%
認知症対応型共同生活介護	1.80%



**2015年から3年かけて新たな地域支援事業(仮称)  
に段階的に移行させていく**





# 受け皿のモデルは 「介護予防・日常生活支援事業」

要支援者

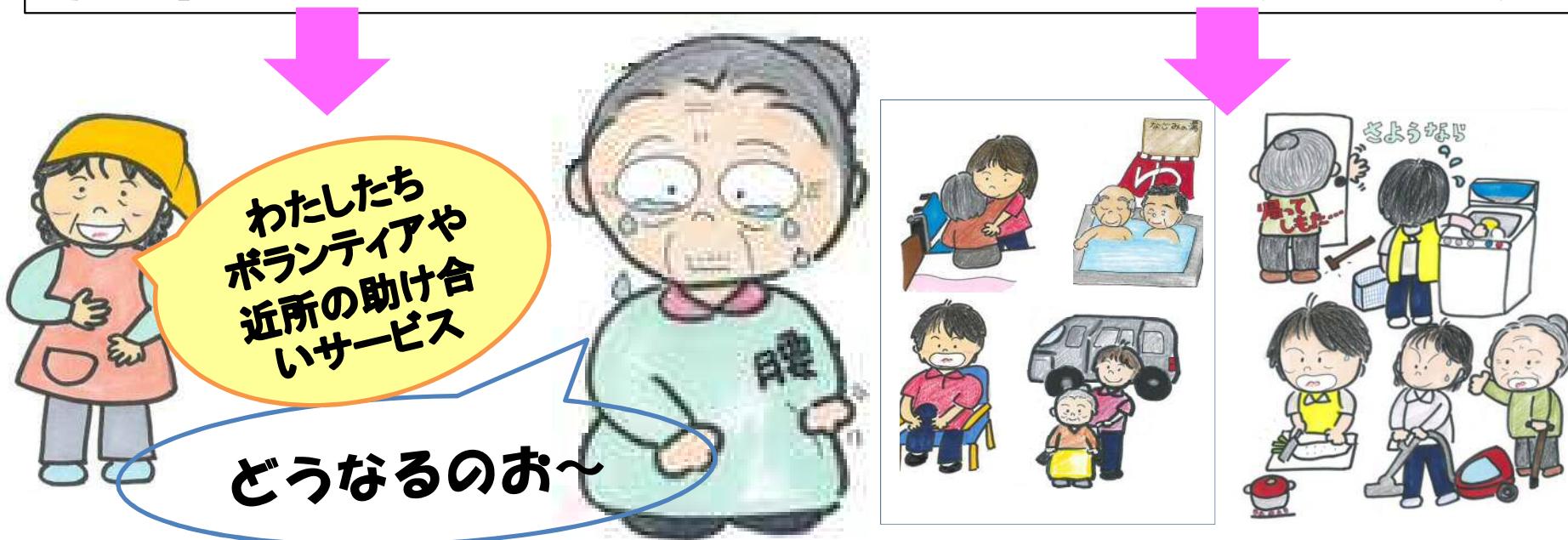
市町村に丸投げ

サービスの質に関する基準はなし

二次予防事業対象者



利用者の状態像や意向に応じて、  
市町村(地域包括支援センター)がサービスの内容を判断



どうなるの〜

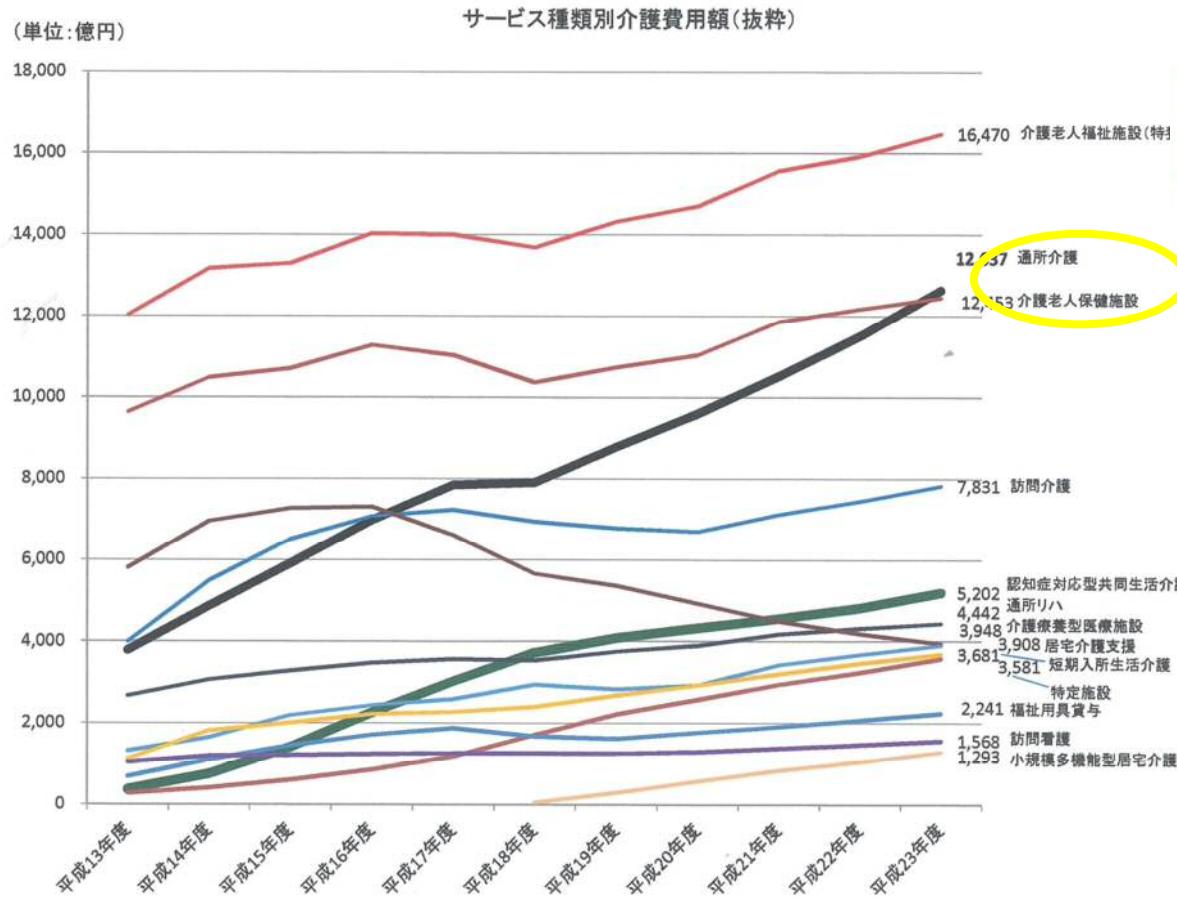
わたしたち  
ボランティアや  
近所の助け合  
いサービス



**専門職でなくとも可  
=専門性の否定**

# デイサービスの見直し

通所介護の費用は急増している。



# デイサービス！！



漫然たる  
お預かり  
サービス！！



重度化予防のない  
デイサービスは  
給付削減対象外



# 特養の入所対象者の見直し

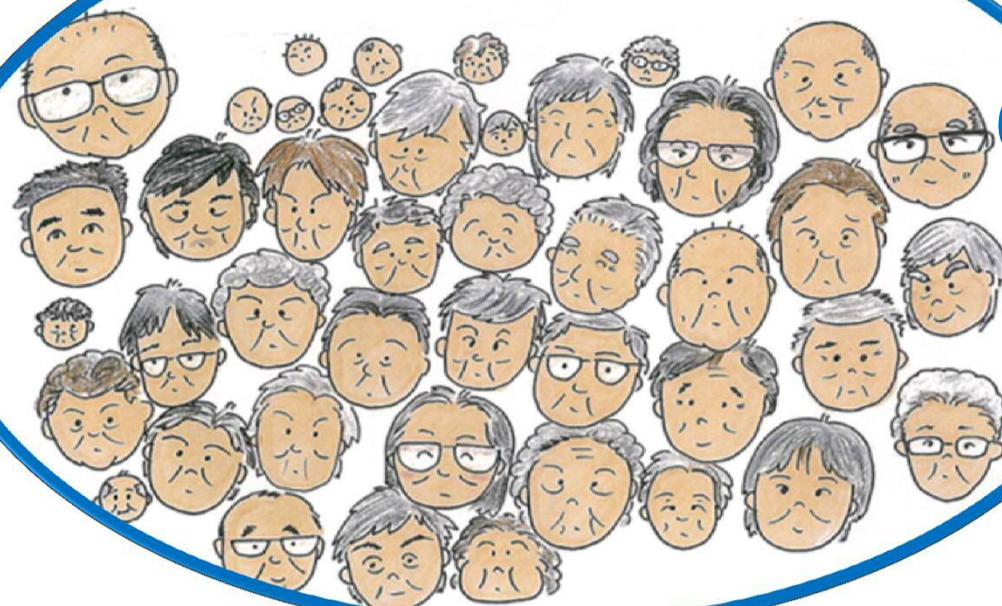
要介護3以上

要介護1、2

○○特別養護  
老人ホーム



どうなるの~



# 一定の所得を有する利用者の負担 を引き上げ

若いころから  
まじめに働いた



え～っ!



利用料負担 2割化!





将来 すべての  
利用者の利用料2割に  
引き上げる一歩！

# 補足給付の見直し

施設入所されている方の約6割、  
特養の場合 約8割が該当

**補足給付とは？**  
**施設の居住費・食費について低所得者の負担を軽減する制度です。**

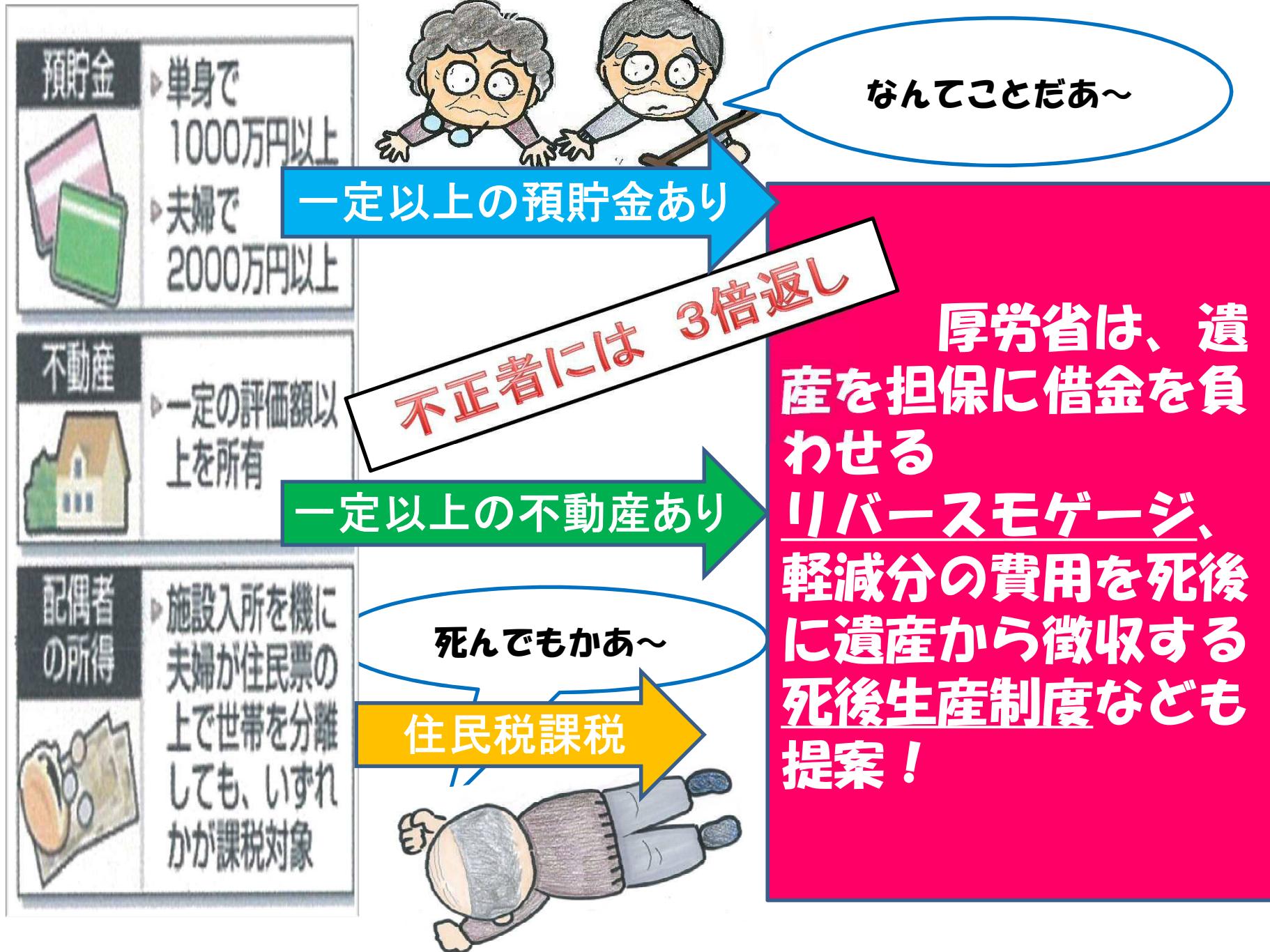
	基準費用額 (日額(月額))	負担限度額 日額(月額)		
		第1段階	第2段階	第3段階
食 費	1,380円(4.2万円)	300円(0.9万円)	390円(1.2万円)	650円(2.0万円)



## 例えば 食費

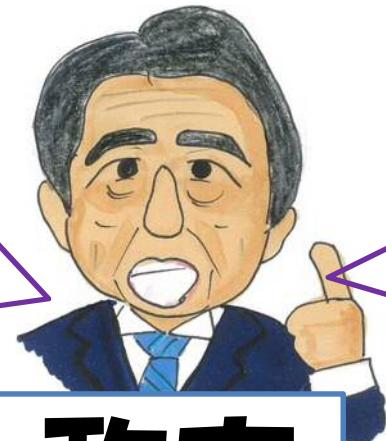
基準費用額1,380円に対して、第1段階の負担限度額が300円。  
差額の、1,080円を介護保険から特定入所者介護サービス費  
(補足給付)として施設に支払われます。

**この制度が！！**



# 低所得者高齢者の保険料負担軽減

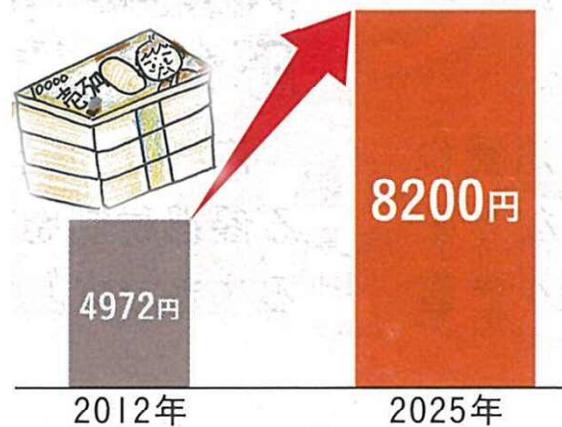
「低所得者対策」として保険料を軽減すべき！



財源は、消費税増税・給付を削って確保します！

政府

低所得者だけの問題ではない！  
～65歳以上の介護保険料～



保険料の支払いが困難になり、制度そのものが破綻することは明らかです！！





# 福井民医連介護部 がんばろう！！



